



## リソース管理アプリケーション のヘルプ

ArcSuite 4.0

## はじめに

このたびは富士フイルムビジネスイノベーションのArcSuite®をご利用いただき、まことにありがとうございます。

一般に、企業活動では、各業務に関する情報はさまざまな形態のドキュメントとして存在しています。ここでいうドキュメントとは、紙に書かれた文書だけを示す狭義のものではありません。紙はもちろんのこと、ホワイトボードに書かれた文字や図表、プロジェクターやテレビに映し出された映像などを含む広義なものを指します。

ドキュメントは一般に、ひとりの手で作成されるものではなく、複数の人の意見交換や討議を経て作成されます。単純な作業や複雑な計算はコンピューターに委ねられ、あらゆる分野でさまざまなソリューションが展開されていますが、ドキュメントの作成では一般に人が中心なのです。

ArcSuiteは、「ドキュメント」に着目して「人」と「人」をつなぐ、「ドキュメント指向」のソリューション・パッケージです。ArcSuiteをご利用いただくことによって、さまざまなコンピューターシステムを統合したうえでのドキュメントの共有や管理が可能になります。

お使いの商品構成によって、次の機能が標準で提供されないことがあります。

コラボスペース、ドキュメントレビューオプション、ワークフロー、分類ビュー、関連文書検索サービス、原本性保証オプション、キャプチャリングサービス、統合検索サービス、オンラインバックアップオプション、ドキュメント一括操作ツール、連携フォルダ for DocuWorks、連携オプション for Working Folder

本書の内容は、Microsoft Windows Operating System、およびWebブラウザの基本的な知識や操作方法を習得されているかたを対象として記述しています。

Excel、Microsoft、Windows、およびWindows Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Xerox、Xeroxロゴ、およびFuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

その他の社名または商品名などは、各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporationの許可を得て画面写真を使用しています。

### ご注意

- ・ 本書の編集、変更、または無断での転載はしないでください。
- ・ 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OS のバージョンによって異なることがあります。

FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

ArcSuite、およびDocuWorksは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。

## 著作権について

本ソフトウェア、およびバックアップのために複製されたソフトウェアに関する著作権等を含む一切の無体財産権は、弊社および弊社への供給者に帰属します。

(c) 2002-2021 FUJIFILM Business Innovation Corp.

## マニュアル体系

ArcSuiteには、次のマニュアルおよびヘルプがあります。

マニュアルは、PDFファイルまたはヘルプの形式で提供しています。

主なマニュアルは、『ポータル画面のヘルプ』から参照できます。『ポータル画面のヘルプ』は、Webブラウザの操作画面にある【ヘルプ】から表示できます。

**補足** お使いの商品構成によっては、提供されない機能の説明がマニュアルに含まれることがあります。

### ■ 管理者ユーザー向け

名称	概要
セットアップガイド	本製品全体のセットアップ方法について説明しています。
システム管理者ガイド	リソース管理サービスの概要、機能、管理操作を行うコマンドについて説明しています。また、本製品の運用に必要な管理作業について説明しています。
ドキュメント管理サービス管理者ガイド	ドキュメント管理サービスの概要、機能、および管理操作を行うコマンドについて説明しています。
ドキュメント管理サービス管理アプリケーション デスクトップ版のヘルプ	サーバーで行うドキュメント管理サービスの管理操作について説明しています。
ドキュメント管理サービス管理アプリケーション Web版のヘルプ	クライアントPCで行うドキュメント管理サービスの管理操作について説明しています。
オフラインバックアップ・リストア運用ガイド	オフラインバックアップ機能の操作、およびリストア機能の操作について説明しています。
リソース管理アプリケーションのヘルプ (本書)	ユーザー、グループ、ユーザーロールの追加、およびライセンスの編集、検索について説明しています。
ログインサーバー管理アプリケーションのヘルプ	ログインサーバーでの認証モードの設定について説明しています。
メッセージ通知管理アプリケーションのヘルプ	メッセージ通知サーバーの設定、メッセージのプール管理、メッセージテンプレートの設定について説明しています。
ポータル管理アプリケーションのヘルプ	ユーザープロフィールに表示する項目の設定、お知らせの設定について説明しています。
ドキュメントスペース管理アプリケーションのヘルプ	属性テンプレートや表示する属性の設定、表示するボタンの設定、およびシステム環境の設定について説明しています。
表示アプリケーション管理ツールのヘルプ	表示アプリケーションのテンプレート、システム環境の設定について説明しています。
ログ管理アプリケーションのヘルプ	ログを表示する機能、ログを取得する機能、および保守情報を一括で取得する機能について説明しています。

名称	概要
監視ツールのヘルプ	ArcSuiteのコンポーネントにアクセスしているユーザー、データベースの状態、およびセッションの状態を監視する機能について説明しています。
ドキュメントスペースドキュメント操作URLリファレンスガイド	ドキュメントスペースの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
オンラインバックアップ・リストア運用ガイド	オンラインバックアップ機能の操作、およびリストア機能の操作について説明しています。
e-文書法対応 概要説明書	e-文書法対応の概要および原本性保証オプションの機能について説明しています。
コラボスペース管理アプリケーションのヘルプ	コラボスペースのメールの設定、ログの設定、およびタスクやメッセージの用語をカスタマイズする設定について説明しています。
ワークフロー管理アプリケーションのヘルプ	ワークフロー定義または起動テンプレートの作成者および公開者の設定、ログの設定、外部コマンドの設定について説明しています。
キャプチャリング管理アプリケーションのヘルプ	キャプチャリングサービスの監視キューに対する操作について説明しています。
統合検索サービス管理アプリケーションのヘルプ	統合検索サービスのリソースの設定、収集スケジュールの設定、およびシステム環境の設定について説明しています。
コラボスペースタスク操作URLリファレンスガイド	コラボスペースの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
ワークフロー操作URLリファレンスガイド	ワークフローの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
Webサービスインターフェイスリファレンスガイド	ArcSuiteの機能にSOAPを使用して接続するAPIについて説明しています。
ドキュメント管理サービスSDKリファレンスガイド	ドキュメント管理サービスのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。
コラボスペースInterface Toolkitリファレンスガイド	コラボスペースのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。
ワークフロー Interface Toolkitリファレンスガイド	ワークフローのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。

## ■ クライアントユーザー向け

名称	概要
ポータル画面のヘルプ	ポータル画面で、お気に入りの編集、ユーザープロフィールを変更する操作について説明しています。 Webブラウザの操作画面にある【ヘルプ】から参照してください。
アドレス帳のヘルプ	アドレス帳で、ユーザー、グループ、ユーザーロール、およびタスクを検索する操作について説明しています。
ドキュメントスペースのヘルプ	ドキュメントスペースで、登録、属性の変更、検索などのドキュメントを管理する機能の操作について説明しています。
表示アプリケーションのヘルプ	表示アプリケーションで、ブラウザーイメージ変換された画像を編集する操作、およびユーザー設定について説明しています。
検索条件式のヘルプ	ドキュメントスペースの詳細検索で、全文検索または属性検索の条件式をXMLで指定するときの記述方法について説明しています。

名称	概要
簡易操作のヘルプ	簡易操作画面でドキュメントを管理する機能の操作、および操作画面の設定方法について説明しています。
コラボスペースのヘルプ	コラボスペースで、タスクの作成、メッセージの登録、および検索などの操作について説明しています。
ワークフローのヘルプ	ワークフローで、ワークフロー定義の作成、公開および起動する操作、作業を実行する操作について説明しています。
ドキュメント一括操作ツール説明書	Microsoft Excelを使って、ドキュメント管理サービスのオブジェクトを処理する操作について説明しています。
デスクトップクライアント セットアップガイド	デスクトップクライアントのセットアップ方法について説明しています。
デスクトップクライアント 操作説明書	デスクトップクライアントで、ドキュメント管理サービスのフォルダーやドキュメントにアクセスする操作方法について説明しています。
連携フォルダ for DocuWorks セットアップガイド	連携フォルダ for DocuWorksのセットアップ方法について説明しています。
連携フォルダ for DocuWorksのヘルプ (*1)	DocuWorks Deskで、ArcSuiteに登録されているドキュメントを操作する方法について説明しています。

\* 1: 連携フォルダ for DocuWorks をインストールした DocuWorks Desk のヘルプから参照してください。

## 本書の使い方

本書は、ArcSuiteの基本的な操作について説明しています。

### ■ 本書の構成

本書は、次の章から構成されています。

#### [1 リソース管理アプリケーションとは](#)

リソース管理アプリケーションの概要について説明しています。

#### [2 リソース管理アプリケーションを起動、終了する](#)

リソース管理アプリケーションの起動、終了および管理メニューを選択する方法を説明しています。

#### [3 エントリーを検索、設定する](#)

エントリーを検索して、操作する方法を説明しています。

#### [4 ライセンスを編集する](#)

ユーザーを検索してライセンスを編集する方法を説明しています。

#### [5 部署を追加する](#)

部署エントリーを追加する方法を説明しています。

#### [6 ユーザーを追加する](#)

部署エントリーにユーザーエントリーを追加する方法を説明しています。

#### [7 グループを追加する](#)

部署エントリーにグループエントリーを追加する方法を説明しています。

## 8 ユーザーロール名を追加する

部署エントリーにユーザーロール名エントリーを追加する方法を説明しています。

## 9 システムのプロパティを編集する

システムの設定をする方法を説明しています。

### ■ 本書の表記

・ 本書では、次の記号を使用しています。

< > キー	キーボードのキーを表します。 例：<Enter>キーを押します。
[ ]	画面に表示されるメニュー、ボタン、項目を表します。 例：[新規作成] をクリックします。
[ ]	同一マニュアル内の参照箇所を表します。 また、強調する用語やメッセージも表します。 例：「1 概要」 「名前が指定されていません。」と表示されます。
『 』	参照するマニュアルの名前を表します。 例：『システム管理者ガイド』
{ }	ユーザー名やサーバー名など、操作時に変わる値を表します。 例：[{ユーザー名}] をクリックします。
>	メニューやWebページの階層を表します。 例：[システムとセキュリティ] > [管理ツール]
<b>注記</b>	一般的な注意事項を表します。
<b>補足</b>	機能や操作に関する補足説明を表します。
<b>参照</b>	参照する事項があることを表します。
_____	参照先タイトルやページへのリンクがあることを表します。 例： <a href="#">「1 概要」 (P.6)</a>

- ・ Microsoft Windows Operating System を「Windows」と表記しています。
- ・ パーソナルコンピュータを「PC」と表記しています。
- ・ お使いの環境によって、マニュアルに記載の画面と実際の画面が異なることがあります。
- ・ 特に表記がない場合の製品のバージョン番号は「4.0」です。

# 目次

1	リソース管理アプリケーションとは	
1.1	リソース管理アプリケーションとは	10
	エントリーの種類	11
2	リソース管理アプリケーションを起動、終了する	
2.1	管理アプリケーションを起動する	13
	2.1.1 管理アプリケーションを起動する手順	13
2.2	管理メニューを選択する	14
2.3	管理アプリケーションを終了する	15
	管理アプリケーションを終了する手順	15
3	エントリーを検索、設定する	
3.1	エントリーを検索する	17
	3.1.1 [検索] 画面	17
	3.1.2 [検索結果] 画面	18
	3.1.3 検索フォームで検索条件を指定して検索する	20
	[検索] - [検索フォーム] タブのページの構成	20
	検索フォームで検索条件を指定して検索する手順	20
	3.1.4 検索のパターンを利用して検索する (特殊検索)	21
	[検索] - [特殊検索] タブのページの構成	21
	特殊検索の手順	21
	3.1.5 コンポーネントのバージョン情報を収集する	22
	[検索] - [バージョン収集] タブのページの構成	22
	コンポーネントのバージョン情報収集の手順	22
3.2	エントリーの属性を編集する	23
	3.2.1 [プロパティ編集] 画面の構成	23
	3.2.2 エントリーの属性を編集する手順	24
3.3	エントリーを移動する	28
	3.3.1 [移動] 画面の構成	28
	3.3.2 エントリーを移動する手順	28
3.4	エントリーを削除する	29
	3.4.1 [削除] 画面の構成	29
	3.4.2 エントリーを削除する手順	29
4	ライセンスを編集する	
4.1	ライセンスを編集する	31
	4.1.1 [ライセンス編集] 画面の構成	31
	4.1.2 [ライセンス編集用ユーザー検索] 画面	32
	4.1.3 [ライセンス編集用検索結果] 画面	32
4.2	ユーザーを検索する	34
	4.2.1 [検索フォーム] 画面の構成	34
	4.2.2 ユーザーを検索する手順	34
4.3	ライセンスを付与する	35
	4.3.1 [ライセンス付与] 画面の構成	35
	4.3.2 検索したユーザーにライセンスを付与する手順	36
4.4	ライセンスを解除する	37

---

4.4.1	[ライセンス解除] 画面の構成.....	37
4.4.2	検索したユーザーからライセンスを解除する手順.....	38
<b>5</b>	<b>部署を追加する</b>	
5.1	部署を追加する.....	40
5.1.1	[部署追加] 画面の構成.....	40
5.1.2	部署を追加する手順.....	40
<b>6</b>	<b>ユーザーを追加する</b>	
6.1	ユーザーを追加する.....	42
6.1.1	[ユーザー追加] 画面の構成.....	42
6.1.2	ユーザーを追加する手順.....	42
<b>7</b>	<b>グループを追加する</b>	
7.1	グループを追加する.....	45
7.1.1	[グループ追加] 画面の構成.....	45
7.1.2	グループを追加する手順.....	46
<b>8</b>	<b>ユーザーロール名を追加する</b>	
8.1	ユーザーロール名を追加する.....	48
8.1.1	[ユーザーロール名追加] 画面の構成.....	48
8.1.2	ユーザーロール名を追加する手順.....	48
<b>9</b>	<b>システムのプロパティを編集する</b>	
9.1	システムのプロパティを編集する.....	50
9.1.1	[システムプロパティ編集] 画面の構成.....	50
9.1.2	システムのプロパティを編集する手順.....	50
9.1.3	システムのプロパティを追加する手順.....	51
9.1.4	システムのプロパティを削除する手順.....	51
9.1.5	システムプロパティの変更を反映する.....	51

# 1 リソース管理アプリケーションとは

リソース管理アプリケーションの概要について説明します。

## 1.1 リソース管理アプリケーションとは

リソース管理アプリケーションは、RMS (Resource Management Service) のコンポーネント共通データを管理するためのWebアプリケーションです。

各種属性情報を保持し、その名前によって識別可能なオブジェクトであるエントリーに対して、RMSのコンポーネント共通データが登録されています。

**参照** RMSの詳細については、『システム管理者ガイド』を参照してください。

ArcSuiteのセットアップ時に作成したエントリーに対して、次の操作を行うことができます。

- ・ エントリーの検索
- ・ エントリーの新規作成
- ・ エントリーの削除
- ・ エントリーの移動
- ・ エントリーの属性値の参照
- ・ エントリーの属性値の設定

これらの操作は、エントリーのタイプによって、実行できるものとできないものがあります。次に、エントリーのタイプごとの操作の可否を示します。

表 : リソース管理アプリケーションにおけるエントリータイプごとの操作の可否

	検索	新規作成	削除	移動	属性参照	属性設定
ユーザー	○	○	○	○	○	○
グループ	○	○	○	○	○	○
ユーザーロール名	○	○	○	○	○	○
コンポーネント	○	×	×	×	○	○
プリンター	○	×	×	×	○	○
アトム	○	×	×	×	○	×
部署	○	○	○	×	×	×

○： リソース管理アプリケーションで操作可能、×：操作不可能

**補足** ユーザーの一括登録や、エントリー情報の出力などの操作は、リソース管理サービス管理ツールのコマンドが提供されています。使用する頻度が高い操作をコマンドで実行できるようにしたバッチファイルが用意されています。

**参照** リソース管理サービス管理ツールのコマンドについては、『システム管理者ガイド』を参照してください。

## エントリーの種類

RMSのコンポーネント共通データ（エントリー）は、その性質によって、次の3種類に分類できます。

**参照** 各エントリーの詳細については、『システム管理者ガイド』を参照してください。

### ■ 組織情報

組織情報は、対応する組織情報のデータを保持すると共に、エントリーの登録場所としての役割も果たすエントリーです。組織情報には、次の種類があります。

### ◆ 部署エントリー

リソース管理アプリケーションによって、検索、新規作成、および削除ができます。

**補足** 部署エントリーは、エントリーの一部を束ねるためのエントリーとして使用してください。

たとえば、デフォルトで用意されているユーザーエントリーの登録用の部署エントリー（users）に対してすべてのユーザーエントリーを登録したとします。そうすると、大量のユーザーエントリーが1つの部署エントリーに登録されてしまいます。その結果、管理が大変になることが予想されます。そのような場合に、ユーザーエントリーを登録するための部署エントリーを複数（users01、users02・・・など）作成してユーザーエントリーの管理を行います。

### ■ ユーザー、グループ

通常、組織情報の配下に登録されるエントリーです。グループおよびユーザーについては、リソース管理アプリケーションで、各種操作ができます。

### ■ システム固有情報

ユーザーやグループと同様に、組織情報の配下に配置されるエントリーです。ArcSuiteシステムを構成する各コンポーネントの機能を実現するために必要となるデータです。

システム固有情報には、ユーザーロール名、コンポーネント、プリンター、およびアトムがあります。これらのうち、リソース管理アプリケーションでは、ユーザーロール名に対して各種操作ができます。

**補足** ・コンポーネントエントリーは、該当のコンポーネントのインストール時に作成されます。

・アトムのエントリーは、コンポーネントごとに、必要とするエントリーを、新規作成、削除、および移動します。

## 2 リソース管理アプリケーションを起動、終了する

リソース管理アプリケーションの起動、終了および管理メニューを選択する方法を説明します。

## 2.1 管理アプリケーションを起動する

リソース管理アプリケーション画面では、RMSの管理者がRMSのエントリーを管理できます。

メニュー

図：リソース管理アプリケーション画面

### 2.1.1 管理アプリケーションを起動する手順

1. [ポータル] 画面で、[システム管理] リンクをクリックします。  
[システム管理] 画面が表示されます。
2. [システム管理] 画面の左側にある [システム管理] から、[RMS] をクリックします。  
画面の右側に、RMS のコンポーネントの情報が表示されます。
3. 管理アプリケーションのリンクをクリックします。  
[管理ログイン] 画面が表示されます。
4. 管理アプリケーションの管理者権限を持つユーザーの [ユーザー ID] と [パスワード] を入力します。
5. [ログイン] をクリックします。  
[リソース管理アプリケーション] 画面が表示されます。

## 2.2 管理メニューを選択する

メニューにある各項目をクリックして管理メニューを選択します。



図：メニュー

メニューの各項目について説明します。

項目	説明
[検索]	[検索] 画面が表示されます。[検索] 画面では、エントリーを検索、設定できます。 <b>参照</b> [検索] 画面、およびエントリーの検索、設定の詳細については、 <a href="#">[3 エントリーを検索、設定する] (P.16)</a> を参照してください。
[ライセンス編集]	[ライセンス編集] 画面が表示されます。[ライセンス編集] 画面では、ライセンスを編集できます。 <b>参照</b> [ライセンス編集] 画面、およびライセンスの編集の詳細については、 <a href="#">[4 ライセンスを編集する] (P.30)</a> を参照してください。
[部署追加]	[部署追加] 画面が表示されます。[部署追加] 画面では、部署を追加できます。 <b>参照</b> [部署追加] 画面、および部署の追加の詳細については、 <a href="#">[5 部署を追加する] (P.39)</a> を参照してください。
[ユーザー追加]	[ユーザー追加] 画面が表示されます。[ユーザー追加] 画面では、ユーザーを追加できます。 <b>参照</b> [ユーザー追加] 画面、およびユーザーの追加の詳細については、 <a href="#">[6 ユーザーを追加する] (P.41)</a> を参照してください。
[グループ追加]	[グループ追加] 画面が表示されます。[グループ追加] 画面では、グループを追加できます。 <b>参照</b> [グループ追加] 画面、およびグループの追加の詳細については、 <a href="#">[7 グループを追加する] (P.44)</a> を参照してください。
[ユーザーロール名追加]	[ユーザーロール名追加] 画面が表示されます。[ユーザーロール名追加] 画面では、ユーザーロール名を追加できます。 <b>参照</b> [ユーザーロール名追加] 画面、およびユーザーロール名の追加の詳細については、 <a href="#">[8 ユーザーロール名を追加する] (P.47)</a> を参照してください。
[システムプロパティ編集]	[システムプロパティ編集] 画面が表示されます。[システムプロパティ編集] 画面では、システムのプロパティを編集できます。 <b>参照</b> [システムプロパティ編集] 画面、およびシステムプロパティの編集の詳細については、 <a href="#">[9 システムのプロパティを編集する] (P.49)</a> を参照してください。

## 2.3 管理アプリケーションを終了する

---

ここでは、管理アプリケーションを終了する手順を説明します。

### 管理アプリケーションを終了する手順

1. 画面右上の  ([ログアウト] アイコン) をクリックします。  
ログアウトし、[ログイン] 画面に戻ります。
2. Web ブラウザーの [×] をクリックします。  
管理アプリケーションが終了します。

# 3 エントリーを検索、設定する

エントリーを検索して、操作する方法を説明しています。

## 3.1 エントリーを検索する

RMSの管理者は、RMSに登録されているエントリー（ユーザー、グループ、プリンターなど）を検索できます。検索方法には、次の3種類があります。

- ・ [検索フォームで検索条件を指定して検索する](#)
- ・ [検索のパターンを利用して検索する（特殊検索）](#)
- ・ [コンポーネントのバージョン情報を収集する](#)

検索したエントリーに対して、次の操作を実行できます。

- ・ [エントリーの属性を編集する](#)
- ・ [エントリーを移動する](#)
- ・ [エントリーを削除する](#)

### 3.1.1 [検索] 画面

メニューから [検索] を選択します。

[検索] 画面が表示されます。

RMSに登録されているエントリーを検索できます。

図：[検索] 画面

[検索フォーム] タブまたは [特殊検索] タブ、[バージョン収集] タブをクリックすることによって、エントリーの検索方法を切り替えることができます。検索方法には、次の3種類があります。

- ・ 検索フォームを利用して検索する
- ・ 提供される検索のパターンを利用して検索する
- ・ コンポーネントのバージョン情報を収集する

[検索] 画面の各項目について説明します。

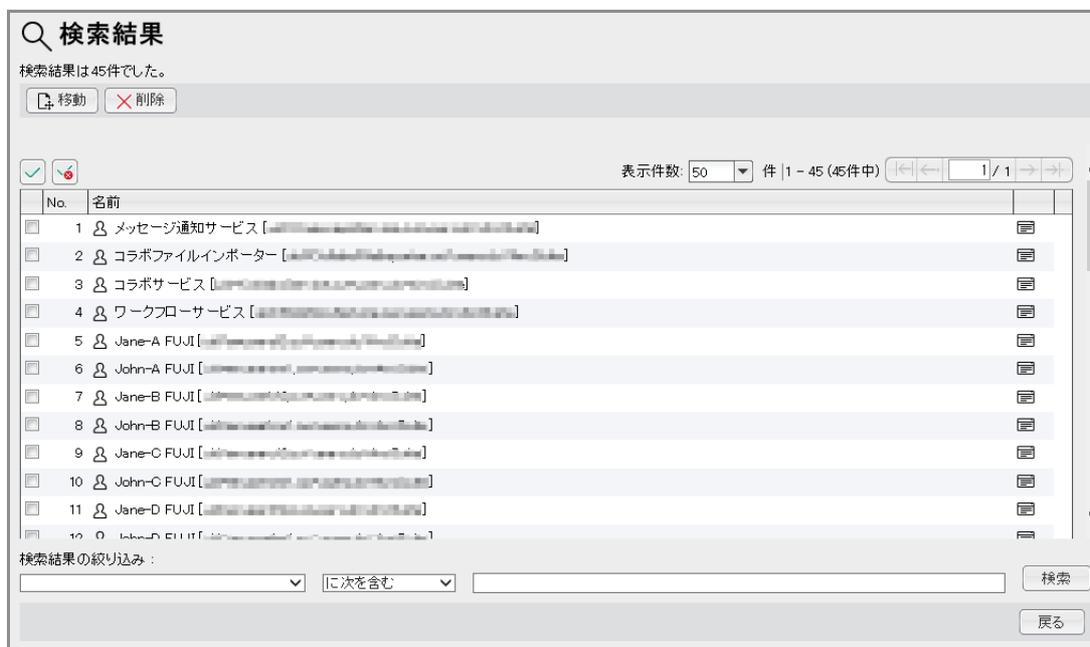
項目	説明
ログインしているユーザーの情報	リソース管理アプリケーションにログインしているユーザーのユーザー名などが表示されます。

- 参照**
- ・ [検索フォーム] タブのページについては、[\[3.1.3 検索フォームで検索条件を指定して検索する\]](#) (P.20) を参照してください。
  - ・ [特殊検索] タブのページについては、[\[3.1.4 検索のパターンを利用して検索する \(特殊検索\)\]](#) (P.21) を参照してください。
  - ・ [バージョン収集] タブのページについては、[\[3.1.5 コンポーネントのバージョン情報を収集する\]](#) (P.22) を参照してください。

### 3.1.2 [検索結果] 画面

[検索結果] 画面には、[検索] 画面で検索したエントリーの一覧が表示されます。

また、検索されたエントリーの一覧から、再度検索することによって、さらにエントリーを絞り込むことができます。



図：[検索結果] 画面

[検索結果] 画面の各項目について説明します。

項目	説明
検索されたエントリーの数	検索されたエントリーの数が表示されます。
[移動]	<p>エントリーにチェックマークを付けてからクリックすると、[移動] 画面が表示されます。</p> <p><b>注記</b> 検索結果のエントリーが複数のページに分かれているときに複数のページのエントリーにチェックマークを付けても、表示されているページにチェックマークを付けたエントリーだけが [移動] 画面に表示されます。</p> <p>たとえば、検索結果が2ページある状態で1/2ページと2/2ページにあるエントリーにチェックマークを付けても、1/2ページを表示した状態で [移動] をクリックすると、1/2ページでチェックマークを付けたエントリーだけが [移動] 画面に表示されます。2/2ページのエントリーは [移動] 画面に表示されません。</p>

項目	説明
[削除]	<p>エントリーにチェックマークを付けてからクリックすると、[削除] 画面が表示されます。</p> <p><b>注記</b> 検索結果のエントリーが複数のページに分かれているときに複数のページのエントリーにチェックマークを付けても、表示されているページにチェックマークを付けたエントリーだけが [削除] 画面に表示されます。</p> <p>たとえば、検索結果が2ページある状態で1/2ページと2/2ページにあるエントリーにチェックマークを付けても、1/2ページを表示した状態で [削除] をクリックすると、1/2ページでチェックマークを付けたエントリーだけが [削除] 画面に表示されます。2/2ページのエントリーは [削除] 画面に表示されません。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> ([すべて選択] アイコン)	すべてのエントリーにチェックマークが付きます。
<input type="checkbox"/> ([選択解除] アイコン)	すべてのエントリーのチェックマークが外れます。
検索結果一覧	<p>検索されたエントリーの一覧が表示されます。一覧には次の項目が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チェックボックス 移動または削除の対象とするエントリーを選択する場合にチェックマークを付けます。</li> <li>・ エントリーの情報 検索されたエントリーの名前などが表示されます。</li> <li>・  ([プロパティ編集] アイコン) エントリーの属性を編集するための [プロパティ編集] 画面が表示されます。</li> </ul> <p>また、一覧の上部には、検索されたエントリーが50件を超えた場合に、表示対象のエントリーを切り替えるアイコンとプルダウンメニューが表示されます。</p> <p>検索結果が200件を超えた場合は、最初に検索された200件だけ表示されます。</p>
[検索結果の絞り込み] エリア	<p>検索されたエントリーを、さらに絞り込むための検索を実行します。次の項目が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 左側のプルダウンメニュー 属性IDを選択します。</li> <li>・ 中央のプルダウンメニュー 演算子を選択します。</li> <li>・ 右側の入力フィールド 属性値を入力します。</li> <li>・ [検索] クリックすると、絞り込みの検索が実行されます。</li> </ul>

### 3.1.3 検索フォームで検索条件を指定して検索する

ここでは、検索フォームで検索条件を指定することによって、エントリーを検索する手順を説明します。

#### [検索] - [検索フォーム] タブのページの構成

[検索] 画面で [検索フォーム] タブをクリックすると、[検索] - [検索フォーム] タブのページが表示されます。

図：[検索] - [検索フォーム] タブのページ

#### 検索フォームで検索条件を指定して検索する手順

1. [検索対象システム] プルダウンメニューから、検索対象とするシステムを選択します。  
**補足** 選択しない場合は、すべてのシステムから検索されます。
2. [検索対象の指定] エリアで、検索対象のエントリーのラジオボタンを選択します。
3. 検索条件をエントリーの種類だけにする場合は、手順 9 に進みます。  
 ほかの検索条件を指定する場合は、手順 4 に進みます。
4. 画面左側の [条件] プルダウンメニューから、エントリーの共通属性を選択します。  
 RMS のコンポーネント共通データとして定義されている共通属性を選択できます。
5. 共通属性を選択したプルダウンメニューの右側のプルダウンメニューから、演算子を選択します。
6. 演算子を選択したプルダウンメニューの右側の入力フィールドに、検索する属性値を入力します。
7. 検索対象のエントリーの属性値を 2 つ以上指定する場合は、手順 4 ~ 6 を繰り返します。エントリーの属性値をすべて指定したら、手順 8 に進みます。  
 共通属性を 1 つだけ指定した場合は、手順 9 に進みます。  
**補足** 検索対象のエントリーの属性値は、最大 5 つ指定できます。
8. 指定したエントリーの属性値をすべて満たすエントリーを検索する場合は、[すべてを満たす] を選択します。  
 指定したエントリーの属性値のいずれかを満たすエントリーを検索する場合は、[いずれかを満たす] を選択します。

## 9. [検索] をクリックします。

検索されたエントリーの一覧が表示されます。

検索されたエントリーに対して、次の操作ができます。

- ・ 検索結果の絞り込み  
検索条件を追加することによって、検索されたエントリーをさらに絞り込むことができます。  
[検索結果の絞り込み] エリアで、検索してください。検索条件の指定方法は、手順 4～6 と同じです。
- ・ 属性編集  
検索されたエントリーの属性を編集できます。
- ・ エントリーの移動  
検索されたエントリーを移動できます。
- ・ エントリーの削除  
検索されたエントリーを削除できます。

- 参照**
- ・ エントリーの属性を編集する操作の詳細については、[\[3.2 エントリーの属性を編集する\] \(P.23\)](#) を参照してください。
  - ・ エントリーを移動する操作の詳細については、[\[3.3 エントリーを移動する\] \(P.28\)](#) を参照してください。
  - ・ エントリーを削除する操作の詳細については、[\[3.4 エントリーを削除する\] \(P.29\)](#) を参照してください。

### 3.1.4 検索のパターンを利用して検索する (特殊検索)

指定する頻度が高いと思われる検索条件については、「特殊検索」として、条件の指定方法のパターンを提供しています。特殊検索によって、簡単に条件を指定できます。

#### [検索] – [特殊検索] タブのページの構成

[検索] 画面で、[特殊検索] タブをクリックすると、[検索] – [特殊検索] タブのページが表示されます。

図：[検索] – [特殊検索] タブのページ

#### 特殊検索の手順

##### 1. [検索対象システム] プルダウンメニューから、検索対象とするシステムを選択します。

**補足** 選択しない場合は、すべてのシステムから検索されます。

##### 2. 画面中央のプルダウンメニューから、検索条件を選択します。

##### 3. プルダウンメニュー右側の入力フィールドに、検索対象の属性値を入力します。

- 補足**
- ・ 入力する属性値に対する完全一致検索になります。
  - ・ [アカウントがロックされているユーザーを検索] と [パスワードの有効期限が切れているユーザーを検索] については、検索対象の属性値を入力する必要はありません。
  - ・ [一定期間ログインがないユーザーを検索] を選択した場合は、入力フィールドに属性値でなく日数を入力してください。
  - ・ 対象属性は、名前やログイン名など、エントリー名に使用している属性を指定します。表示名は指定できません。

#### 4. [検索] をクリックします。

[検索結果] 画面に検索されたエントリーの一覧が表示されます。  
検索されたエントリーに対して、次の操作ができます。

- ・ 検索結果の絞り込み  
検索条件を追加することによって、検索されたエントリーをさらに絞り込むことができます。  
[検索結果の絞り込み] エリアで、検索してください。検索条件の指定方法は、[\[3.1.3 検索フォームで検索条件を指定して検索する\] \(P.20\)](#) の手順 4 ~ 6 と同じです。

**補足** 次の検索条件を選択した場合は、検索結果の絞り込みはできません。

- ・ アカウントがロックされているユーザーを検索
  - ・ パスワードの有効期限が切れているユーザーを検索
  - ・ 一定期間ログインがないユーザーを検索
- ・ 属性編集  
検索されたエントリーの属性を編集できます。
  - ・ エントリーの移動  
検索されたエントリーを移動できます。
  - ・ エントリーの削除  
検索されたエントリーを削除できます。

**参照** ・ エントリーの属性を編集する操作の詳細については、[\[3.2 エントリーの属性を編集する\] \(P.23\)](#) を参照してください。  
・ エントリーを移動する操作の詳細については、[\[3.3 エントリーを移動する\] \(P.28\)](#) を参照してください。  
・ エントリーを削除する操作の詳細については、[\[3.4 エントリーを削除する\] \(P.29\)](#) を参照してください。

### 3.1.5 コンポーネントのバージョン情報を収集する

コンポーネントのバージョン情報を収集し、その一覧を表示できます。

#### [検索] - [バージョン収集] タブのページの構成



図：[検索] - [バージョン収集] タブのページ

#### コンポーネントのバージョン情報収集の手順

1. [検索] 画面で、[バージョン収集] タブをクリックします。  
[検索] - [バージョン収集] タブのページが表示されます。
2. [検索対象システム] プルダウンメニューから、検索対象とするシステムを選択します。
3. [バージョン収集] をクリックします。  
選択されたエントリーの配下に存在するコンポーネントエントリーのバージョン情報の一覧が、新しいウィンドウに表示されます。  
収集される情報は、該当するエントリーの DN と、rmsUniqueID (エントリー ID)、rmsComponentType (コンポーネントタイプ)、rmsVersion (バージョン番号)、および rmsObsoleteFlag (無効フラグ) の各属性です。

## 3.2 エントリーの属性を編集する

RMSの管理者は、検索したエントリーの属性を編集できます。

ここでは、作成済みのエントリーの属性を編集する手順を説明します。

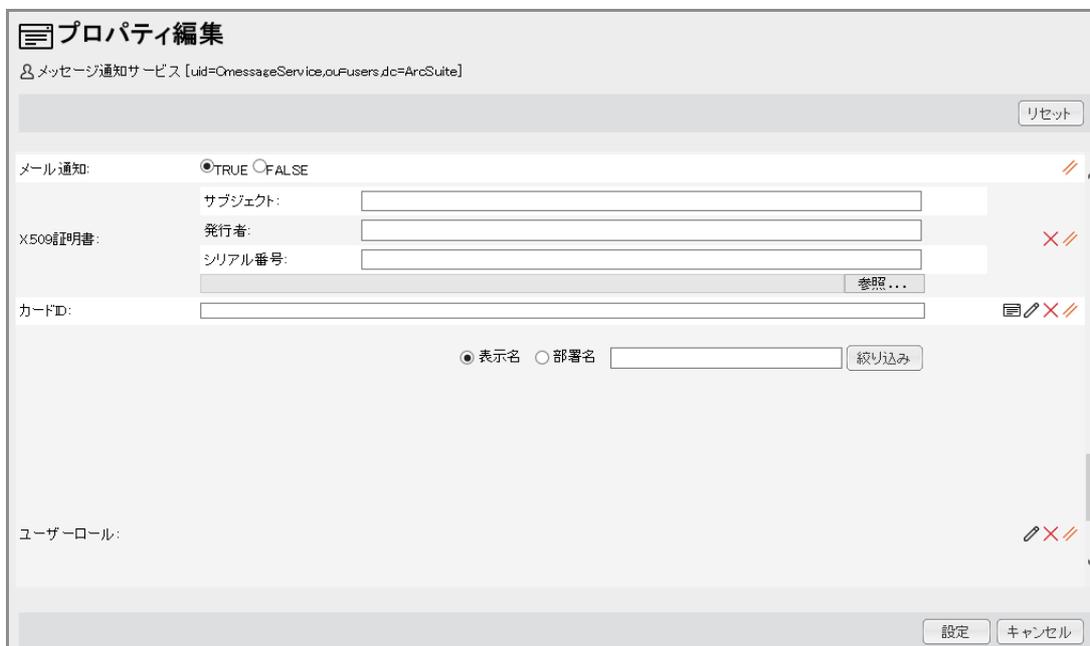
- 注記**
- ・ 部署エントリーの「子供のエンリタイプ」属性については、編集できません。
  - ・ アトムエントリーについては、編集できません。

- 参照** エントリーの検索方法については、[\[3.1.3 検索フォームで検索条件を指定して検索する\] \(P.20\)](#)、および [\[3.1.4 検索のパターンを利用して検索する \(特殊検索\)\] \(P.21\)](#) を参照してください。

### 3.2.1 [プロパティ編集] 画面の構成

[検索結果] 画面で、属性を変更するエントリーの右側の  ([プロパティ編集] アイコン) をクリックすると、[プロパティ編集] 画面にエントリーの属性が表示されます。

- 参照** 各項目の詳細については、『システム管理者ガイド』を参照してください。



図：[プロパティ編集] 画面

[プロパティ編集] 画面の各項目について説明します。

項目	説明
[参照]	<p>X509証明書を追加する場合にクリックします。</p> <p>[ファイルの選択] ダイアログボックスが表示され、証明書ファイルを指定します。</p> <p>[開く] をクリックすると、証明書が設定されます。</p> <p><b>注記</b> [X509証明書] は、エントリーが「ユーザー」の場合だけ表示され、編集できます。</p>
[無効フラグ]	<p>エントリーを有効または無効にする場合に、[TRUE] または [FALSE] を選択します。</p> <p>[TRUE] を選択するとエントリーが無効に、[FALSE] を選択するとエントリーが有効になります。</p>

- 注記** ・ エントリーが「ユーザー」の場合、[X509 証明書] のほかにも次の属性を編集できます。
- [パスワード]
  - [アカウントロック状態]
  - [自動アカウントロック]
  - [強制的なパスワード変更]
  - [パスワードの有効期限]
  - [猶予ログイン回数残り]
- ・ エントリーが「ユーザー」で「パスワード」が設定されていない場合は、次の属性が表示されません。
- [アカウントロック状態]
  - [自動アカウントロック]
  - [強制的なパスワード変更]
  - [パスワードの有効期限]
  - [猶予ログイン回数残り]
- ・ エントリーが「ユーザー」の場合、[最終パスワード変更日時]、[最終ログイン日時] も表示されますが、編集できません。

## 3.2.2 エントリーの属性を編集する手順

### 1. 属性を編集します。

属性の編集には、4 つの操作方法があります。次に操作方法を示します。

**注記** [必須] が表示されている属性については、必ず設定してください。

#### ◆ 入力フィールドの属性を編集する場合

(1) 属性値の入力フィールドで属性値を編集します。

#### ◆ 複数の属性値を持つ属性の属性値を変更する場合

(1) 変更する属性値を選択します。

(2) 変更する属性の右側の  ([値を変更] アイコン) をクリックします。

属性値を変更するためのダイアログボックスが表示されます。

(3) ダイアログボックスの入力フィールドに、新しい属性値を入力します。

(4) [OK] をクリックします。

手順 1 で選択した属性値が新しい属性値に変更されます。

#### ◆ 複数の属性値を持つ属性に対して属性値を追加する場合

(1) 属性値を追加する属性の右側の  ([値を追加] アイコン) をクリックします。

属性値を入力する [アドレス帳] 画面が表示されます。

(2) [アドレス帳] 画面で、追加する属性値を選択します。

選択した値が、属性値として追加されます。

**補足** ・ メンバー (ユーザー)、メンバー (グループ)、ユーザーロール以外の属性に対して属性値を追加する場合は、属性を入力するためのダイアログボックスが表示されます。  
追加する属性値を入力し、[OK] をクリックしてください。

・ 追加したメンバー (ユーザー) は、入力フィールドの上側にある [表示名]、[従業員番号]、または [部署名] を選択し、[絞り込み] をクリックすることで、絞り込みした結果を一覧に表示できます。

・ 追加したメンバー (グループ)、ユーザーロールは、入力フィールドの上側にある [表示名] または [部署名] を選択し、[絞り込み] をクリックすることで、絞り込みした結果を一覧に表示できます。

・ 追加したメンバー (ユーザー) は、表示項目名の [表示名]、[従業員番号]、または [部署名] をクリックすると、[表示名]、[従業員番号]、または [部署名] の昇順、降順で表示されます。

・ 追加したメンバー (グループ)、ユーザーロールは、表示項目名の [表示名] または [部署名] をクリックすると、[表示名] または [部署名] の昇順、降順で表示されます。

**参照** [アドレス帳] 画面での項目の選択方法については、『アドレス帳のヘルプ』を参照してください。

## ◆ 複数の属性値を持つ属性から属性値を削除する場合

## (1) 次のように操作します。

- ・メンバー（ユーザー）、メンバー（グループ）、ユーザーロール属性の場合  
削除する属性値のチェックボックスにチェックマークを付けます。
- ・それ以外の属性の場合  
削除する属性値を選択します。

(2) 削除する属性の右側の （[値を削除] アイコン）をクリックします。

手順 1 で選択した属性が削除されます。

編集した属性については、属性値の入力フィールドの左側に （[変更済み] アイコン）が表示されま  
す。

各属性の右側には、（[値を変更] アイコン）、（[値を追加] アイコン）、（[値を削除] アイコン）、  
および （[値を戻す] アイコン）が表示されます。ただし、（[値を変更] アイコン）、（[値を追加]  
アイコン）、および （[値を削除] アイコン）については、表示される場合とされない場合があります。  
ユーザー、グループ、またはユーザーロールの入力フィールドの上側に、（[すべて選択] アイコン）、  
（[選択解除] アイコン）、が表示されます。入力フィールド内に表示されているユーザー、グループ、  
またはユーザーロールの右側に、（[詳細表示] アイコン）が表示されます。

次に、各アイコンについて説明します。

- ・ （[変更済み] アイコン）  
属性値を変更された属性に表示されます。
- ・ （[値を追加] アイコン）  
クリックすると、[アドレス帳] 画面、または属性値を追加するためのダイアログボックスが表示され  
ます。それぞれの画面で、追加する項目を選択します。
- ・ （[値を削除] アイコン）  
入力フィールド上で、削除する属性値を選択してからクリックすると、選択されている項目が削除さ  
れます。
- ・ （[値を戻す] アイコン）  
クリックすると、該当の属性の属性値が変更前の値に戻ります。
- ・ （[すべて選択] アイコン）  
クリックすると、すべての属性値にチェックマークが付きます。
- ・ （[選択解除] アイコン）  
クリックすると、すべての属性値のチェックマークが外れます。
- ・ （[詳細表示] アイコン）  
クリックすると、ユーザー、グループまたはユーザーロールの詳細情報が表示されます。

設定できるパラメーターと説明は次のとおりです。

パラメーター	説明
名前	ユーザー、グループ、ユーザーロール名、コンポーネント、アトムで設定 できます。
説明	ユーザー、グループ、ユーザーロール名、コンポーネント、プリンター、 アトムで設定できます。
表示名	ユーザー、グループ、ユーザーロール名、コンポーネント、プリンターア トムで設定できます。
個人番号	ユーザーで設定できます。
従業員種別	ユーザーで設定できます。

パラメーター	説明
名	ユーザーで設定できます。
ロケーション	ユーザー、コンポーネントで設定できます。
ホームページアドレス	ユーザー、コンポーネントで設定できます。
移動電話番号	ユーザーで設定できます。
部署名	ユーザー、グループ、ユーザーロール名、コンポーネントで設定できません。
言語	ユーザーで設定できます。
ユーザー証明書のDN	ユーザーで設定できます。
ダイジェスト通知時刻	ユーザーで設定できます。
外部認証構成名	ユーザー、グループで設定できます。
外部ユーザー名	ユーザーで設定できます。
メール通知	ユーザーで設定できます。
移動電話メールアドレス	ユーザーで設定できます。
ふりがな	ユーザーで設定できます。
短縮表示名	ユーザーで設定できます。
短縮部署名	ユーザーで設定できます。
短縮役職名	ユーザーで設定できます。
タイムゾーン	ユーザーで設定できます。
ユーザーロール	ユーザー、グループで設定できます。
姓	ユーザーで設定できます。
役職	ユーザーで設定できます。
電話番号	ユーザーで設定できます。
ログイン名	ユーザーで設定できます。
カードID	ユーザーで設定できます。
メンバー	グループで設定できます。
外部グループ名	グループで設定できます。
ログアウトサブレットURI	コンポーネントで設定できます。
同一ユーザー複数クライアント同時アクセス許可フラグ	コンポーネントで設定できます。
管理者	コンポーネントで設定できます。
管理ツールURI	コンポーネントで設定できます。
コンポーネント情報	コンポーネントで設定できます。
コンポーネントキー	コンポーネントで設定できます。
コンポーネントのタイプ	コンポーネントで設定できます。
ホストエントリのID	コンポーネントで設定できます。

パラメーター	説明
ライセンス数	コンポーネントで設定できます。
利用可能ユーザー	コンポーネントで設定できます。
コンポーネントの最大同時セッション数	コンポーネントで設定できます。
RMIレジストリのホスト名	コンポーネントで設定できます。
RMIレジストリのポート番号	コンポーネントで設定できます。
分散環境で使用する実サーバー識別用クッキーの値	コンポーネントで設定できます。
同一ユーザーの最大同時セッション数	コンポーネントで設定できます。
バージョン	コンポーネントで設定できます。
論理プリンター名	プリンターで設定できます。
論理プリンター URI	プリンターで設定できます。
機種名	プリンターで設定できます。
設置場所	プリンターで設定できます。
プリンター管理者	プリンターで設定できます。
環境負荷値	プリンターで設定できます。
物理プリンター管理ツールURI	プリンターで設定できます。
利用可能な機能	プリンターで設定できます。
サーバー名	プリンターで設定できます。
データベーステーブルカラム	アトムで設定できます。
検索条件指定可能フラグ	アトムで設定できます。
ソート条件指定可能フラグ	アトムで設定できます。
型名	アトムで設定できます。
最大長	アトムで設定できます。
最大個数	アトムで設定できます。
単値フラグ	アトムで設定できます。

2. [設定] をクリックします。  
編集内容が反映されて、[プロパティ編集結果] 画面が表示されます。
3. [プロパティ編集結果] 画面で、[OK] をクリックします。  
[検索結果] 画面に戻ります。

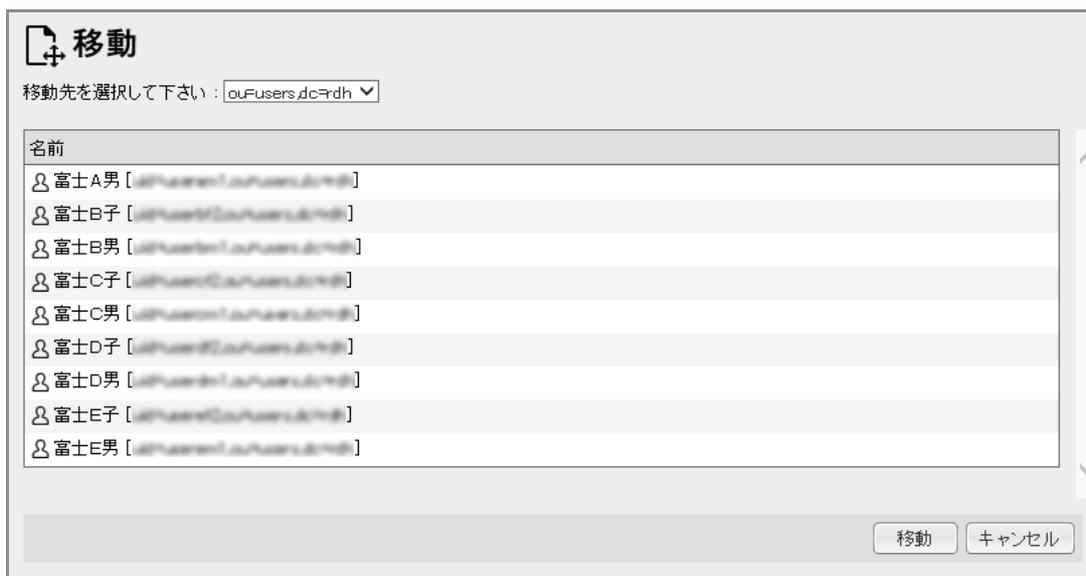
## 3.3 エントリーを移動する

ここでは、検索された一部のエントリーの部署を移動する手順を説明します。移動できるエントリーは、「ユーザー」、「グループ」、「ユーザーロール名」、および「部署」です。

**参照** エントリーの検索方法については、「[3.1.3 検索フォームで検索条件を指定して検索する](#)」(P.20)、および「[3.1.4 検索のパターンを利用して検索する \(特殊検索\)](#)」(P.21)を参照してください。

### 3.3.1 [移動] 画面の構成

移動するエントリーの左側のチェックボックスにチェックマークを付け、[移動] をクリックすると、[移動] 画面に移動対象のエントリーの一覧が表示されます。



移動先を選択して下さい: ouFusers.dc=rdh	
名前	
<input type="checkbox"/>	富士A男 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士B子 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士B男 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士C子 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士C男 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士D子 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士D男 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士E子 [ouFusers.dc=rdh]
<input type="checkbox"/>	富士E男 [ouFusers.dc=rdh]

図：[移動] 画面

### 3.3.2 エントリーを移動する手順

1. [移動先を選択して下さい] プルダウンメニューから、エントリーの移動先の部署を選択します。  
選択可能な部署エントリーは、移動させるエントリーのエントリータイプを下位に登録できる部署エントリーです。
2. [移動] をクリックします。  
エントリーが移動して、[移動結果] 画面が表示されます。ただし、移動できないエントリーを選択した場合は、エラーメッセージが表示されます。
3. [移動結果] 画面で、[OK] をクリックします。  
[検索結果] 画面に戻ります。

## 3.4 エントリーを削除する

---

ここでは、検索された一部のエントリーを削除する手順を説明します。

ただし、エントリーの削除は、原則として行わないでください。

エントリーの削除は、誤って登録した場合にだけ行います。

エントリーを利用しない場合には、[プロパティ編集] 画面でエントリーの [無効フラグ] を [TRUE] にします。

削除可能なエントリーは、「ユーザー」、「グループ」、「ユーザーロール名」、および「部署」です。

**参照** エントリーの検索方法については、[\[3.1.3 検索フォームで検索条件を指定して検索する\] \(P.20\)](#)、および [\[3.1.4 検索のパターンを利用して検索する \(特殊検索\)\] \(P.21\)](#) を参照してください。

### 3.4.1 [削除] 画面の構成

---

削除するエントリーの左側のチェックボックスにチェックマークを付け、[削除] をクリックすると、[削除] 画面に、削除対象のエントリーの一覧が表示されます。

### 3.4.2 エントリーを削除する手順

---

**注記** 誤って登録したエントリー以外は、削除しないでください。  
削除したエントリーは、元に戻せません。

**1.** [削除] をクリックします。

表示されていたすべてのエントリーが削除されて、[削除結果] 画面が表示されます。

**補足** 削除できないエントリーを選択した場合は、エラーメッセージが表示されます。

**2.** [削除結果] 画面で、[OK] をクリックします。

[検索結果] 画面に戻ります。

# 4 ライセンスを編集する

ユーザーを検索してライセンスを編集する方法を説明します。

## 4.1 ライセンスを編集する

RMSの管理者は、ユーザーライセンスを設定できるコンポーネントに対して、あらかじめ設定されたライセンス数の上限値の範囲内で、指定したユーザーにコンポーネントごとにライセンスを付与したり、解除したりできます。

まず、ライセンスを編集するユーザーを検索します。

ライセンスを編集するユーザーの検索方法を次に示します。

- ・ [ユーザーを検索する](#)

ユーザーの検索後、ユーザーに対してライセンスを付与または解除できます。

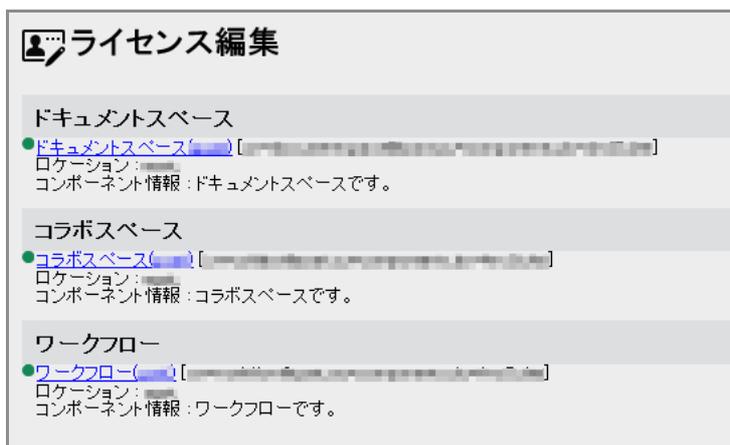
- ・ [ライセンスを付与する](#)
- ・ [ライセンスを解除する](#)

### 4.1.1 [ライセンス編集] 画面の構成

[ライセンス編集] 画面では、ライセンスを編集するコンポーネントを選択します。

メニューから [ライセンス編集] を選択します。

[ライセンス編集] 画面が表示されます。



図：[ライセンス編集] 画面

[ライセンス編集] 画面では、ライセンスを編集する対象として、ドキュメントスペース、コラボスペース、ワークフローのいずれかを選択できます。

**注記** 設置されていないアプリケーションのライセンスは設定できません。

[ライセンス編集] 画面の各項目について説明します。

項目	説明
[ドキュメントスペース] エリア	インストールされているすべてのドキュメントスペースの一覧が「{名前} [{DN}]」の形式で表示されます。また、属性が設定されている場合には、設置場所、管理ユーザー向けのコンポーネント情報なども表示されます。 ドキュメントスペースの名前のリンク（名前が設定されていない場合にはシステムのリンク）をクリックすると、[ライセンス編集用ユーザー検索] 画面が表示されます。
[コラボスペース] エリア	インストールされているすべてのコラボスペースの一覧が「{名前} [{DN}]」の形式で表示されます。また、属性が設定されている場合には、設置場所、管理ユーザー向けのコンポーネント情報なども表示されます。 コラボスペースの名前のリンク（名前が設定されていない場合にはシステムのリンク）をクリックすると、[ライセンス編集用ユーザー検索] 画面が表示されます。

項目	説明
[ワークフロー] エリア	インストールされているすべてのワークフローの一覧が「{名前} [{DN}]」の形式で表示されます。また、属性が設定されている場合には、設置場所、管理ユーザー向けのコンポーネント情報なども表示されます。 ワークフローの名前のリンク（名前が設定されていない場合には、システムのリンク）をクリックすると、[ライセンス編集用ユーザー検索] 画面が表示されます。

### 4.1.2 [ライセンス編集用ユーザー検索] 画面

RMSに登録されているユーザーを検索できます。

[ライセンス編集用ユーザー検索] 画面では、検索フォームを利用してユーザーを検索します。

[ライセンス編集用ユーザー検索] 画面の各項目について説明します。

項目	説明
編集しようとしているコンポーネントの情報	これから編集しようとしているコンポーネントの情報が表示されます。 1行目には、コンポーネントの名前情報が「{名前} [{DN}]」の形式で表示されます。 2行目には、ライセンス数と割り当て済みのライセンス数が表示されます。
[検索フォーム] 画面	<b>参照</b> [検索フォーム] 画面については、 <a href="#">[4.2 ユーザーを検索する] (P.34)</a> を参照してください。

### 4.1.3 [ライセンス編集用検索結果] 画面

[ライセンス編集用検索結果] 画面には、[ライセンス編集用ユーザー検索] 画面で検索したユーザーの一覧が表示されます。

また、検索されたユーザーの一覧から、再度検索することによって、さらにユーザーを絞り込むことができます。



図：[ライセンス編集用検索結果] 画面

[ライセンス編集用検索結果] 画面の各項目について説明します。

項目	説明
検索されたユーザーの数	検索されたユーザーの数が表示されます。
[ライセンス付与]	<p>エントリーにチェックマークを付けてからクリックすると、[ライセンス付与]画面が表示されます。</p> <p><b>注記</b> 検索結果のエントリーが複数のページに分かれているときに複数のページのエントリーにチェックマークを付けても、表示されているページにチェックマークを付けたエントリーだけが [ライセンス付与] 画面に表示されます。</p> <p>たとえば、検索結果が2ページある状態で1/2ページと2/2ページにあるエントリーにチェックマークを付けても、1/2ページを表示した状態で [ライセンス付与] をクリックすると、1/2ページでチェックマークを付けたエントリーだけが [ライセンス付与] 画面に表示されます。2/2ページのエントリーは [ライセンス付与] 画面に表示されません。</p>
[ライセンス解除]	<p>エントリーにチェックマークを付けてからクリックすると、[ライセンス解除]画面が表示されます。</p> <p><b>注記</b> 検索結果のエントリーが複数のページに分かれているときに複数のページのエントリーにチェックマークを付けても、表示されているページにチェックマークを付けたエントリーだけが [ライセンス解除] 画面に表示されます。</p> <p>たとえば、検索結果が2ページある状態で1/2ページと2/2ページにあるエントリーにチェックマークを付けても、1/2ページを表示した状態で [ライセンス解除] をクリックすると、1/2ページでチェックマークを付けたエントリーだけが [ライセンス解除] 画面に表示されます。2/2ページのエントリーは [ライセンス解除] 画面に表示されません。</p>
<input checked="" type="checkbox"/> ([すべて選択] アイコン)	すべてのエントリーにチェックマークが付きます。
<input type="checkbox"/> ([選択解除] アイコン)	すべてのエントリーのチェックマークが外れます。
検索結果一覧	<p>検索されたユーザーの一覧が表示されます。一覧には次の項目が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チェックボックス 移動または削除の対象とするユーザーを選択する場合にチェックマークを付けます。</li> <li>・ エントリーの情報 検索されたユーザーの名前などが表示されます。</li> </ul> <p>また、一覧の上部には、検索されたユーザーが50件を超えた場合に、表示対象のユーザーを切り替えるアイコンとプルダウンメニューが表示されます。検索結果が200件を超えた場合は、最初に検索された200件だけ表示されます。</p>
[検索結果の絞り込み] エリア	<p>検索されたユーザーを、さらに絞り込むための検索を実行します。次の項目が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 左側のプルダウンメニュー 属性IDを選択します。</li> <li>・ 中央のプルダウンメニュー 演算子を選択します。</li> <li>・ 右側の入力フィールド 属性値を入力します。</li> <li>・ [検索] クリックすると、絞り込みの検索が実行されます。</li> </ul>

## 4.2 ユーザーを検索する

ここでは、ライセンスを編集するユーザーを検索する手順を説明します。

### 4.2.1 [検索フォーム] 画面の構成

リソース管理アプリケーション画面で、[ライセンス編集] をクリックすると、[ライセンス編集] 画面が表示され、ライセンス編集の対象とするコンポーネントのリンクをクリックすると、[ライセンス編集用ユーザー検索] - [検索フォーム] 画面が表示されます。

### 4.2.2 ユーザーを検索する手順

1. [検索対象システム] プルダウンメニューから、検索対象とするシステムを選択します。

**補足** 選択しない場合は、すべてのシステムから検索されます。

2. 検索条件にライセンス保持の有無を含めるかどうかを選択します。

3. 画面中央の左側の [条件] プルダウンメニューから、ユーザーの共通属性を選択します。

**補足** RMS のコンポーネント共通データとして定義されている共通属性を選択できます。

4. 共通属性を選択したプルダウンメニューの右側のプルダウンメニューから、演算子を選択します。

5. 演算子を選択したプルダウンメニューの右側の入力フィールドに、検索する属性値を入力します。

6. 検索対象のユーザーの属性値を 2 つ以上指定する場合は、手順 3 ~ 5 を繰り返します。ユーザーの属性値をすべて指定したら、手順 7 に進みます。  
共通属性を 1 つだけ指定した場合は、手順 8 に進みます。

**補足** 検索条件は、最大 5 つ指定できます。

7. 指定したユーザーの属性値をすべて満たすユーザーを検索する場合は、[すべてを満たす] を選択します。

指定したユーザーの属性値のいずれかを満たすユーザーを検索する場合は、[いずれかを満たす] を選択します。

8. [検索] をクリックします。

[ライセンス編集用検索結果] 画面に検索されたユーザーの一覧が表示されます。

検索されたユーザーに対して、次の操作ができます。

- ・ 検索結果の絞り込み

検索条件を追加することによって、検索されたユーザーをさらに絞り込むことができます。

[検索結果の絞り込み] エリアで、検索してください。検索条件の指定方法は、手順 3 ~ 5 と同じです。

- ・ ライセンスの付与

検索結果の一覧で、チェックボックスにチェックしたユーザーに、ライセンスを付与できます。

- ・ ライセンスの解除

検索結果の一覧で、チェックボックスにチェックしたユーザーから、ライセンスを解除できます。

**参照** ・ユーザーにライセンスを付与する操作の詳細については、[\[4.3 ライセンスを付与する\] \(P.35\)](#) を参照してください。

・ユーザーからライセンスを解除する操作の詳細については、[\[4.4 ライセンスを解除する\] \(P.37\)](#) を参照してください。

## 4.3 ライセンスを付与する

ここでは、[ライセンス編集用検索結果] 画面で選択したユーザーに対して、ライセンスを付与する手順を説明します。

**参照** ユーザーの検索方法については、[\[4.2 ユーザーを検索する\] \(P.34\)](#) を参照してください。

### 4.3.1 [ライセンス付与] 画面の構成

[ライセンス編集用検索結果] 画面で、ライセンスを付与するユーザーの左側のチェックボックスにチェックマークを付け、[ライセンス付与] をクリックすると、[ライセンス付与] 画面にライセンスを付与する対象のユーザーの一覧が表示されます。



The screenshot shows a window titled "ライセンス付与" (License Grant). Below the title, it says "以下のユーザーにライセンスを付与します。" (Grant licenses to the following users). There is a table with a header "名前" (Name) and three rows of user names: "富士A子", "富士A男", and "富士B子". At the bottom right, there are two buttons: "付与" (Grant) and "キャンセル" (Cancel).

図：[ライセンス付与] 画面

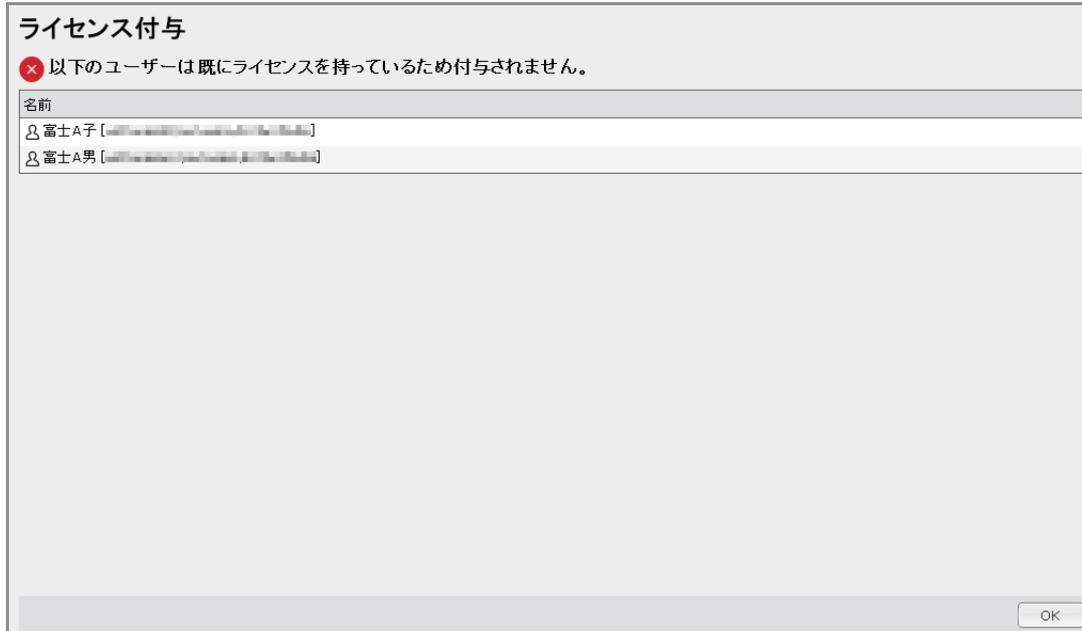
選択したユーザーの中に、すでにライセンスが付与されているユーザーが含まれている場合は、該当するユーザーにはライセンスが付与されないことを示すメッセージが表示されます。



The screenshot shows a window titled "ライセンス付与" (License Grant). At the top, there is a red error message: "× 以下のユーザーは既にライセンスを持っているため付与されません。" (The following users already have licenses, so they cannot be granted). Below this, there is a table with a header "名前" (Name) and one row: "富士A子". Below that, it says "以下のユーザーにライセンスを付与します。" (Grant licenses to the following users). There is another table with a header "名前" (Name) and one row: "富士A男". At the bottom right, there are two buttons: "付与" (Grant) and "キャンセル" (Cancel).

図：[ライセンス付与] 画面（一部のユーザーにライセンスがすでに付与されている場合）

選択したすべてのユーザーにすでにライセンスが付与されている場合は、ユーザーにはライセンスは付与されないことを示すメッセージが表示されます。[OK] をクリックして、[ライセンス編集用検索結果] 画面に戻ってください。



図：[ライセンス付与] 画面（すべてのユーザーにライセンスがすでに付与されている場合）

### 4.3.2 検索したユーザーにライセンスを付与する手順

---

1. [付与] をクリックします。  
選択したユーザーにライセンスが付与されて、[ライセンス付与結果] 画面が表示されます。
2. [OK] をクリックします。  
[ライセンス編集用検索結果] 画面に戻ります。  
**補足** [OK] は、選択したすべてのユーザーにすでにライセンスが付与されている場合にだけ表示されます。

## 4.4 ライセンスを解除する

ここでは、[ライセンス編集用検索結果] 画面で選択したユーザーに対して、付与されているライセンスを解除する手順を説明します。

**参照** ユーザーの検索方法については、[\[4.2 ユーザーを検索する\] \(P.34\)](#) を参照してください。

### 4.4.1 [ライセンス解除] 画面の構成

[ライセンス編集用検索結果] 画面で、ライセンスを解除するユーザーの左側のチェックボックスにチェックマークを付け、[ライセンス解除] をクリックすると、[ライセンス解除] 画面にライセンスを解除する対象のユーザーの一覧が表示されます。



The screenshot shows a window titled "ライセンス解除" (License Release). Below the title, it says "以下のユーザーのライセンスを解除します。" (Release the license for the following users). There is a table with two rows, each containing a user name and a checkbox. The first row is "富士A子" and the second is "富士A男". At the bottom right, there are two buttons: "解除" (Release) and "キャンセル" (Cancel).

名前	
富士A子	<input type="checkbox"/>
富士A男	<input type="checkbox"/>

図：[ライセンス解除] 画面

選択したユーザーの中に、すでにライセンスが解除されているユーザーが含まれている場合は、該当するユーザーのライセンスが解除されないことを示すメッセージが表示されます。



The screenshot shows a window titled "ライセンス解除" (License Release). At the top, there is a red error message: "以下のユーザーは元々ライセンスがないため解除されません。" (The following users cannot be released because they originally have no license). Below this, there are two tables. The first table has one row with the user name "富士A男" and a checked checkbox. The second table has one row with the user name "富士A子" and an unchecked checkbox. At the bottom right, there are two buttons: "解除" (Release) and "キャンセル" (Cancel).

以下のユーザーは元々ライセンスがないため解除されません。

名前	
富士A男	<input checked="" type="checkbox"/>

以下のユーザーのライセンスを解除します。

名前	
富士A子	<input type="checkbox"/>

図：[ライセンス解除] 画面（一部のユーザーにライセンスがない場合）

選択したすべてのユーザーのライセンスがすでに解除されている場合は、ユーザーのライセンスが解除されないことを示すメッセージが表示されます。[OK] をクリックして、[ライセンス編集用検索結果] 画面に戻ってください。



図：[ライセンス解除] 画面（すべてのユーザーにライセンスがない場合）

### 4.4.2 検索したユーザーからライセンスを解除する手順

**1.** [解除] をクリックします。

選択したユーザーからライセンスが解除されて、[ライセンス解除結果] 画面が表示されます。

**2.** [確認] をクリックします。

[ライセンス解除用検索結果] 画面に戻ります。

- 補足**
- ・ [プロパティ編集] 画面で、ユーザーの属性「無効フラグ」を FALSE から TRUE に変更した場合は、そのユーザーに設定されているユーザーライセンスはすべて解除されます。
  - ・ [確認] は、選択したすべてのユーザーからすでにライセンスが解除されている場合にだけ表示されます。



# 5 部署を追加する

RMSの管理者がシステムに部署エントリーを追加する手順を説明します。

## 5.1 部署を追加する

### 5.1.1 [部署追加] 画面の構成

メニューから [部署追加] を選択します。  
[部署追加] 画面が表示されます。

図：[部署追加] 画面

### 5.1.2 部署を追加する手順

1. [部署を追加するシステム] プルダウンメニューから、部署の追加先のシステムを選択します。
2. [子供のエントリタイプ] 属性で、作成中の部署エントリーの下位に登録するエントリーを選択します。
3. 必要に応じて、属性値を入力します。

- 注記**
- ・ [必須] が表示されている属性は、必ず設定してください。
  - ・ [子供のエントリタイプ] では、作成中の部署エントリーの下位に登録するエントリーを必ず選択してください。部署を追加した後に、この属性値は変更できません。
  - ・ 「部署名」属性の値に設定できるのは、制御文字を除く ASCII 文字です。
  - ・ 「部署名」属性の値には「,」、「+」、「"」、「¥」、「<」、「>」、「;」を、含むことができません。
  - ・ 「部署名」属性の値には「#」、「.」を先頭の文字に使用できません。

- 補足**
- ・ 属性の右側の ([値を空に戻す] アイコン) をクリックすると、入力した属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。
  - ・ [クリア] をクリックすると、すべての属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。

4. [追加] をクリックします。  
部署が追加されて、[部署追加結果] 画面が表示されます。
5. [部署追加結果] 画面で、[OK] をクリックします。  
[部署追加] 画面に戻ります。

# 6 ユーザーを追加する

RMSの管理者が部署エントリーに対してユーザーエントリーを追加する手順を説明します。

## 6.1 ユーザーを追加する

### 6.1.1 [ユーザー追加] 画面の構成

メニューから [ユーザー追加] を選択します。  
[ユーザー追加] 画面が表示されます。

図：[ユーザー追加] 画面

### 6.1.2 ユーザーを追加する手順

**注記** データベース上に追加されているユーザーの数がベーシックライセンス数の上限に達している場合、ユーザーを追加できません。

1. [ユーザー追加] 画面の [ユーザーを追加する部署] プルダウンメニューから、ユーザーを追加する部署を選択します。
2. 値を設定する属性に対して、属性値を入力します。  
証明書を指定する場合は、次の手順へ進んでください。証明書を指定しない場合は、手順 6 へ進んでください。

- 注記**
- ・ [必須] が表示されている属性は、必ず設定してください。
  - ・ [パスワード] は必ず設定してください。
  - ・ 「ログイン名」属性の値に設定できるのは、制御文字を除く ASCII 文字です。
  - ・ 「ログイン名」属性の値には「,」、「+」、「|」、「¥」、「<」、「>」、「;」を含むことができません。
  - ・ 「ログイン名」属性の値には「#」、「.」を先頭の文字に使用できません。

[カード ID] については、 ([値を空に戻す] アイコン) 以外に、 ([値を変更] アイコン)、 ([値を追加] アイコン)、 ([値を削除] アイコン) が表示されます。

([値を変更] アイコン) をクリックすると、選択しているカード ID を変更するためのプロンプトが表示されます。

([値を追加] アイコン) をクリックすると、Web ブラウザー標準のユーザープロンプトが表示されます。追加するカード ID を入力します。

入力フィールド上で、削除するカード ID を選択してから ([値を削除] アイコン) をクリックすると、選択したカード ID が削除されます。

[ユーザーロール] については、 ([値を空に戻す] アイコン) 以外に、 ([値を追加] アイコン) と  ([値を削除] アイコン) が表示されます。また、入力フィールドの上側に、 ([すべて選択] アイコン)、 ([選択解除] アイコン) が表示されます。入力フィールド内に表示されているユーザーロールの右側に、 ([詳細表示] アイコン) が表示されます。

 ([値を追加] アイコン) をクリックすると、[アドレス帳] 画面の [ロール] 画面が表示されます。[アドレス帳] 画面で、追加するユーザーロールのチェックボックスにチェックマークを付けて [追加] をクリックしたあと、[閉じる] をクリックして [アドレス帳] 画面を閉じてください。

 ([すべて選択] アイコン) をクリックすると、一覧表示されたすべてのユーザーロールにチェックマークが付きます。 ([選択解除] アイコン) をクリックすると、一覧表示されたすべてのユーザーロールのチェックマークが外れます。入力フィールド内の  ([詳細表示] アイコン) をクリックすると、ユーザーロールの詳細画面が表示されます。

入力フィールド上で、削除するユーザーロールを選択してから  ([値を削除] アイコン) をクリックすると、選択したユーザーロールが削除されます。

- 補足**
- ・ 属性の右側の  ([値を空に戻す] アイコン) をクリックすると、入力した属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。
  - ・ [クリア] をクリックすると、[ファイル選択パーツ] を除くすべての属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。
  - ・ 追加したユーザーロールは、入力フィールドの上側にある [表示名] または [部署名] で、絞り込みした結果を一覧に表示できます。
  - ・ 追加したユーザーロールは、表示項目名の [表示名] または [部署名] をクリックすると、[表示名] または [部署名] の昇順、降順で表示されます。

**参照** 各項目の詳細については、『システム管理者ガイド』を参照してください。

3. [参照] をクリックします。  
[アップロードするファイルの選択] ダイアログボックスが表示されます。
4. 証明書ファイルを指定します。
5. [開く] をクリックします。  
証明書が設定されます。
6. [追加] をクリックします。  
ユーザーが追加されて、[ユーザー追加結果] 画面が表示されます。
7. [ユーザー追加結果] 画面で、[OK] をクリックします。  
[ユーザー追加] 画面に戻ります。



# 7 グループを追加する

RMSの管理者が部署エントリーに対してグループエントリーを追加する手順を説明します。

## 7.1 グループを追加する

### 7.1.1 [グループ追加] 画面の構成

メニューから [グループ追加] を選択します。  
[グループ追加] 画面が表示されます。

グループを追加する部署: ou.Fgroups.dc=ArcSuite

クリア 追加

属性名	属性値
名前(必須):	<input type="text"/> [X]
名前,lang-ja:	<input type="text"/> [X]
名前,lang-en:	<input type="text"/> [X]
表示名:	<input type="text"/> [X]
表示名,lang-ja:	<input type="text"/> [X]
表示名,lang-en:	<input type="text"/> [X]
部署名:	<input type="text"/> [X]
部署名,lang-ja:	<input type="text"/> [X]
部署名,lang-en:	<input type="text"/> [X]
説明:	<input type="text"/> [X]
説明,lang-ja:	<input type="text"/> [X]
説明,lang-en:	<input type="text"/> [X]
外部グループ名:	<input type="text"/> [X]
外部隠し証構成名:	<input type="text"/> [X]

表示名
  ふりがな
  従業員番号
  部署名
  メールアドレス
 
 絞り込み

図：[グループ追加] 画面

## 7.1.2 グループを追加する手順

1. [グループ追加] 画面の [グループを追加する部署] プルダウンメニューから、グループを追加する部署を選択します。

2. 必要に応じて、属性値を入力します。

- 注記**
- ・ [必須] が表示されている属性については、必ず設定してください。
  - ・ [名前] 属性の値に設定できるのは、制御文字を除く ASCII 文字です。
  - ・ [名前] 属性の値には「,」、「+」、「"」、「¥」、「<」、「>」、「;」を、含むことができません。
  - ・ [名前] 属性の値には「#」、「.」を先頭の文字に使用できません。

[メンバー (ユーザー)]、[メンバー (グループ)]、および [ユーザーロール] については、 ([値を空に戻す] アイコン) 以外に、 ([値を追加] アイコン) と  ([値を削除] アイコン) が表示されます。また、入力フィールドの上側に、 ([すべて選択] アイコン)、 ([選択解除] アイコン) が表示されます。入力フィールド内に表示されているユーザー、グループ、またはユーザーロールの右側に、 ([詳細表示] アイコン) が表示されます。

 ([値を追加] アイコン) をクリックすると、[アドレス帳] 画面が表示されます。[アドレス帳] 画面で、追加するユーザーロールまたはメンバーのチェックボックスにチェックマークを付けて [追加] をクリックしたあと、[閉じる] をクリックして [アドレス帳] 画面を閉じてください。

 ([すべて選択] アイコン) をクリックすると、一覧表示されたすべてのユーザーロールにチェックマークが付きます。 ([選択解除] アイコン) をクリックすると、一覧表示されたすべてのユーザーロールのチェックマークが外れます。入力フィールド内の  ([詳細表示] アイコン) をクリックすると、ユーザー、グループ、またはユーザーロールの詳細画面が表示されます。

入力フィールド上で、削除する属性値を選択してから  ([値を削除] アイコン) をクリックすると、選択されているメンバー、グループ、またはユーザーロールが削除されます。

- 補足**
- ・ 属性の右側の  ([値を空に戻す] アイコン) をクリックすると、入力した属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。
  - ・ [クリア] をクリックすると、すべての属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。
  - ・ 追加したメンバー (ユーザー) は、入力フィールドの上側にある [表示名]、[従業員番号]、または [部署名] を選択し、[絞り込み] をクリックすることで、絞り込みした結果を一覧に表示できます。
  - ・ 追加したメンバー (グループ)、ユーザーロールは、入力フィールドの上側にある [表示名] または [部署名] などで、絞り込みした結果を一覧に表示できます。
  - ・ 追加したメンバー (ユーザー) は、表示項目名の [表示名]、[従業員番号]、または [部署名] をクリックすると、[表示名]、[従業員番号]、または [部署名] の昇順、降順で表示されます。
  - ・ 追加したメンバー (グループ)、ユーザーロールは、表示項目名の [表示名] または [部署名] などをクリックすると、[表示名] または [部署名] などの昇順、降順で表示されます。

**参照** 各項目の詳細については、『システム管理者ガイド』を参照してください。

3. [追加] をクリックします。

グループが追加されて、[グループ追加結果] 画面が表示されます。

4. [グループ追加結果] 画面で、[OK] をクリックします。

[グループ追加] 画面に戻ります。



# 8 ユーザーロール名を追加する

RMSの管理者が部署エントリーに対してユーザーロール名エントリーを追加する手順を説明します。

## 8.1 ユーザーロール名を追加する

### 8.1.1 [ユーザーロール名追加] 画面の構成

メニューから [ユーザーロール名追加] を選択します。  
[ユーザーロール名追加] 画面が表示されます。

属性名	属性値
名前(必須):	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
名前,lang-ja:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
名前,lang-en:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
表示名:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
表示名,lang-ja:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
表示名,lang-en:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
部署名:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
部署名,lang-ja:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
部署名,lang-en:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
説明:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
説明,lang-ja:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>
説明,lang-en:	<input type="text"/> <span style="color:red">✖</span>

図：[ユーザーロール名追加] 画面

### 8.1.2 ユーザーロール名を追加する手順

- [ユーザーロール名追加] 画面の [ユーザーロール名を追加する部署] プルダウンメニューから、ユーザーロール名を追加する部署を選択します。
- 必要に応じて、属性値を入力します。
  - 注記**
    - ・ [必須] が表示されている属性については、必ず設定してください。
    - ・ 「名前」属性の値に設定できるのは、制御文字を除く ASCII 文字です。
    - ・ 「名前」属性の値には「,」、「+」、「"」、「¥」、「<」、「>」、「;」を、含むことができません。
    - ・ 「名前」属性の値には「#」、「.」を先頭の文字に使用できません。
  - 補足**
    - ・ 属性の右側の ✖ ([値を空に戻す] アイコン) をクリックすると、入力した属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。
    - ・ [クリア] をクリックすると、すべての属性値が未設定の状態 (空欄) に戻ります。
  - 参照** 各項目の詳細については、『システム管理者ガイド』を参照してください。
- [追加] をクリックします。  
ユーザーロール名が追加されて、[ユーザーロール名追加結果] 画面が表示されます。
- [ユーザーロール名追加結果] 画面で、[OK] をクリックします。  
[ユーザーロール名追加] 画面に戻ります。



# 9 システムのプロパティを編集する

RMSの管理者がシステムのプロパティを編集する手順を説明します。



### 9.1.3 システムのプロパティを追加する手順

---

1. 左側の入力フィールドにプロパティ名、右側の入力フィールドに値を入力します。

**注記** 前後に余分な空白（半角、または全角スペース）を入力しないでください。

2. [保存] をクリックします。  
編集した内容が追加されます。

**補足** システムのプロパティは、5 個まで同時に追加できます。6 個以上追加する場合は、[保存] をクリックし、編集した内容を追加してから、追加の手順を繰り返します。

### 9.1.4 システムのプロパティを削除する手順

---

1. 削除する項目の入力フィールド値を空欄にします。
2. [保存] をクリックします。  
編集した内容が削除されます。

### 9.1.5 システムプロパティの変更を反映する

---

システムプロパティを編集、追加、または削除した場合、変更を反映するために、ArcSuiteのすべてのサービス、およびArcSuiteと連携するアプリケーションの再起動が必要です。

ここでは、ArcSuiteのサービスの再起動の手順を説明します。

1. ArcSuite がインストールされているサーバーに、Administrator 権限を持つユーザーでサインインします。
2. Windows の [スタート] メニューから、[Windows 管理ツール] > [サービス] を選択します。  
[サービス] 画面が表示されます。
3. サービスを選択して、[サービスの停止] をクリックします。次の順序で停止します。

**補足** 使用している環境によって、表示されないサービスがあります。その場合は、次に記載されているサービスを停止します。

- (1) ArcSuite DocumentGatheringAgent StorageProxy
- (2) ArcSuite DocumentGatheringAgent WebAdmin
- (3) ArcSuite DocumentGatheringAgent Register
- (4) ArcSuite Capturing Service Admin
- (5) ArcSuite Capturing Service
- (6) ArcSuite Monitoring Service
- (7) ArcSuite Web Application Service
- (8) ArcSuite Collabo Service
- (9) ArcSuite Repository Service
- (10) ArcSuite Repository Master Admin Service
- (11) ArcSuite kSearchDuo Service
- (12) ArcSuite Full Text Search Service
- (13) ArcSuite Basic Service

**4.** サービスを選択して、[サービスの開始] をクリックします。次の順序で開始します。

**補足** 使用している環境によって、表示されないサービスがあります。その場合は、次に記載されているサービスを開始します。

- (1) ArcSuite Basic Service
- (2) ArcSuite Full Text Search Service
- (3) ArcSuite kSearchDuo Service
- (4) ArcSuite Repository Master Admin Service
- (5) ArcSuite Repository Service
- (6) ArcSuite Collabo Service
- (7) ArcSuite Web Application Service
- (8) ArcSuite Monitoring Service
- (9) ArcSuite Capturing Service
- (10) ArcSuite Capturing Service Admin
- (11) ArcSuite DocumentGatheringAgent Register
- (12) ArcSuite DocumentGatheringAgent WebAdmin
- (13) ArcSuite DocumentGatheringAgent StorageProxy